

科目名：組織発生学 (Histology and Embryology) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義 担当教員：東 一善(実務経験有)、前田 信吾		必	2 単位 (90時間)
学修目的	体の構成を学ぶとともに、人の発生過程について学ぶことを目的とする。さらに口腔領域について学び、臨床的な処置や治療の基礎を築くことを目標とする。また前期に学んだ解剖学との関連付けられる様になることを目標とする。 CP：2 に関連する 科目 No.S1B04H11		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組み能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 口腔の健康支援を通し、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	○
(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。		○	
◎：この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○：この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	○細胞学・組織学 ・人体の最小構成単位である細胞の構造と機能について理解する。 ・細胞の集合体である各種の組織の構造と機能について理解する。 ○人体発生学 ・受精から個体発生の過程を学び、そこから何が形成されるかを理解する。 ・特に口腔領域の発生について理解する。 ○口腔組織学 ・歯の硬組織の構造と機能について理解する。 ・歯髄の構造と機能について理解する。 ・歯周組織の構造と機能について理解する。 上記のことを学び、それらを互いに関連付けして、解剖学、生理学や臨床と関連させることを最終目標とする。		
授業概要	本講義では歯科医学に必要な主に組織学・人体発生学を履修する。最初にヒトの身体を構成する組織学を、さらにヒトの発生について学ぶ。続いて歯と歯周組織の組織学と発生学について詳細に履修する。主に講義は教科書を中心として行うが、理解の助けとしてプリントを毎回配布する。		
評価方法	講義に向かう姿勢・態度(10%)、定期試験(90%)の総合評価 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】2 時間 【復習】2 時間		
教科書	○人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学 ○歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学		

	全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版株式会社
参考書	組織学・口腔組織学サイドリーダー 第4版 (学建書院) 歯科衛生士書き込み式学習ノート (医歯薬出版)
オフィス 連絡先	東 一善 higashi@kdu.ac.jp 不在時はメールをお願いします。 解らないことがあれば、積極的にどんどん質問し疑問点を後まで残さない様にする事。 講義中だけでなく、放課後も質問を受け付けておりますので、オフィスアワー(メール)を積極的に利用すること。

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	細胞学、組織学概論 細胞とは何かを知る。 細胞の集合体である組織の概念を説明できる。	[予習] 教科書 1 P14-18 [復習] 細胞の図を描いてみる キーワード：細胞小器官	講義 ○前田
2 (/)	組織の種類、上皮組織、支持組織 上皮組織の特徴と種類を説明できる。 支持組織の種類を説明できる。	[予習] 教科書 1 P22-28 [復習] 上皮の特徴を知る キーワード：上皮細胞、 結合組織の細胞	講義 ○前田
3 (/)	支持組織、筋組織、神経組織 筋の種類と特徴を説明できる。 神経組織の構造を説明できる。	[予習] 教科書 1 P28-30 [復習] 各組織の特徴をまとめる キーワード：骨格筋 ニューロン	講義 ○前田
4 (/)	皮膚、粘膜 皮膚と粘膜の構造を説明できる。 皮膚と粘膜の違いを説明できる。	[予習] 教科書 1 P13-196 [復習] 皮膚の構造をまとめる キーワード：表皮、真皮、皮下組織	講義 ○前田
5 (/)	精子と卵子の発生、胚葉形成 精子、卵子の構造を説明できる。 受精、発生過程を説明できる。	[予習] 教科書 1 P32-43 [復習] 発生の過程をまとめる キーワード：卵胞 外胚葉、中胚葉、内胚葉	講義 ○前田
6 (/)	顔面・口腔の発生(1) 顔面・口腔の発生を説明できる。	[予習] 教科書 P2-8 [復習] 口腔の発生をまとめる キーワード：顔面の発生	講義 ○前田
7 (/)	顔面・口腔の発生(2) 顔面・口腔の発生を説明できる。	[予習・復習] 教科書 P2-8 キーワード：歯と舌の発生	講義 ○前田
8 (/)	エナメル質(1) エナメル質の構造を説明できる。 エナメル質を分類できる。	[予習] 教科書 P218-223 [復習] エナメル質の構造を知る キーワード：エナメル小柱、エナメル 間質	講義 ○東
9 (/)	エナメル質(2) エナメル質の成長線、その他の構造を説明できる。	[予習] 教科書 P218-223 [復習] 成長線の周期を知る キーワード：成長線	講義 ○東
10 (/)	象牙質・歯髄(1) 象牙質の構造と象牙質の分類を説明できる。	[予習] 教科書 P225-234 [復習] 象牙質の構造と形成過程をま とめる キーワード：象牙細管	講義 ○東
11 (/)	象牙質・歯髄(2) 歯髄の層構造を説明できる。 歯髄の構成細胞を説明できる。	[予習] 教科書 P225-234 [復習] 歯髄の構造を知る キーワード：象牙質の知覚	講義 ○東
12 (/)	歯周組織(1) 歯周組織の分類とその特徴を説明できる。	[予習] 教科書 P246-251 [復習] 歯肉の特徴を知る キーワード：外縁上皮、内縁上皮	講義 ○東

13 (/)	<p>歯周組織 (2)</p> <p>歯周組織の分類とその特徴を説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 P246-251</p> <p>[復習] 歯根膜の構造をまとめる</p> <p>キーワード: 歯根膜、歯槽骨</p>	<p>講義</p> <p>○東</p>
14 (/)	<p>歯の萌出、骨の改造 (1)</p> <p>歯の形成過程を説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 P208-217</p> <p>[復習] 歯胚の特徴を知る</p> <p>キーワード: 歯胚</p>	<p>講義</p> <p>○東</p>
15 (/)	<p>歯の萌出、骨の改造 (2)</p> <p>歯槽骨の発生と骨化を説明できる。</p>	<p>[予習] 教科書 P208-217</p> <p>[復習] 歯槽骨の種類と特徴をまとめる</p> <p>キーワード: 骨化様式</p>	<p>講義</p> <p>○東</p>